

昇鷹伝 kickboxing 大会規約

高校生（中学生 GYM 代表許可出場可）～一般男性 プロランカー不可（ランカー外は可）				
出場資格 (16歳～)	全クラストーナメント方式（4名以上）			
	但し、参加者2名時ワンマッチ 3名時リーグ戦			
クラス 体重制	ライト級	ミドル級	ヘビー級	
	65 kg未満	65 kg～ 75 kg未満	75 kg～	
	※ヘビー級 10キロ以上の差がある場合、軽い選手に14ozグローブハンデあり			
試合方式	全トーナメント方式 三名参加リーグ戦 二名参加ワンマッチ変更あり			
試合時間	2分×2ラウンド		引き分け延長 一回2分のみ	延長後体重判定 少しでも軽い方
グローブ	各階級16oz（安全性考慮）16oz持参可 <u>貸出あり</u>			
ヘッドギア	持参可 フルフェイス型可 但し下記参照 <u>貸出あり</u>			
	フェイス金具 or プラスチック網目型 また、スーパーセーフ等不可			
他プロテクター	レガース	膝当て	バンテージ	マウスピース
	<u>上記の貸出はありません</u> 布製等自由。バンテージは、軍手可			
服装	動きやすい格好自由 但しフード、チャック、金属類付きの着衣不可 空手着、拳法着、柔道着も可 ※ネックレス・ピアス等は外して下さい			
有効技	各種パンチ	バックハンド可	首相撲 3秒まで	各種蹴り技
反則技	膝による顔面攻撃（首から下可）※首相撲～顔面膝不可 但し、首から下の膝攻撃は可			
	金的攻撃	背面攻撃 後頭部等		投げ技
	関節・締め技	肘打ち	倒れた相手への攻撃	
即時勝敗	KO ダウン時、10カウント以内にファイティングポーズが取れない			
	TKO ダウン2回目、TKOとし試合続行不能とみなす			
勝敗判定	2分×2ラウンド（インターバル30秒 汗ふき、水分補給自由）後判定 判定 攻撃防御の優劣により主審一人・副審二人の旗判定による勝敗			
	引き分け時、延長2分。再度引き分け時、少しでも体重の軽い方が勝者			
	※選手の棄権、負傷、反則失格による試合続行不能は下記の通り			
	反則2回目から相手選手の有効ポイント。3回目ダウン相当の値とする			
	反則負傷により試合続行不能は、負傷者の勝者とする 但し、負傷が偶発的に起きた場合、試合続行できる選手を勝者とする			
	選手一方が著しく優勢の場合、安全を考慮し主審の判断で試合中断。勝者を決める			

特種勝敗	大会ドクターの判断による負傷者試合中止。続行可能者を勝者とする
	選手意思による試合棄権。相手選手を勝者とする
	セコンドによるタオル投入。相手選手を勝者とする
悪質失格	主審が悪質な試合態度とみなした場合
	セコンドによる悪質な罵声、態度。選手の失格を招きます
	A~Dクラス体重1キロ未満オーバー時は、相手選手に14ozグローブハンデとする。 ※但し、2キロオーバーは悪質とみなし失格
審判員	主審一人、副審二人（三審制）
その他	グローブ空手、拳法、参加者も想定し道着・服装は自由とする。リングを設けず、コートを試合会場とする。 ※今大会、体育館側からリング設営不認可のため
	優勝者 キック奨励金 15,000 円 トロフィー 賞状
	準優勝 トロフィー 賞状 （クラス3名以上参加）
	3位 楯 賞状（三位決定戦あり）（クラス4名以上参加）

多数の道場、スタジオ、GYM 技術交流の場とし有志一同が大団結し武道、格闘技業界を盛り上げる場になれば幸いです。ご参加の程、宜しくお願ひ申し上げます。

NST スタジオ 代表 中川 正士

Kickboxing クラス 顧問 吉鷹 弘